
北海道浮魚ニュース

平成 15(2003)年度 7 号(通巻 No.149)

2003 年 7 月 8 日

北海道立水産試験場

ホームページ：http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/ukiuo/uki_index.htm

道東太平洋マサバ・マイワシ漁期前調査結果

北辰丸(釧路水産試験場調査船)によって行われたマサバ・マイワシ漁期前調査の結果をお知らせします。

調査期間：2003 年 6 月 24 日～7 月 2 日

調査海域および調査点：道東～三陸沖太平洋(北緯 39 度 30 分～41 度 30 分、東経 143 度 30 分～148 度 00 分)における 8 調査点(図 1、表 1)

調査方法：9 種類の目合(22,25,29,37,48,55,63,72,82mm)の流し網を用いた漁獲試験

漁獲試験を行った 8 調査点の表面水温は 13.6～18.1、100m 層水温は 1.3～6.4 でした(表 1)。

漁獲試験の結果は表 1 のとおりで、流し網調査 1 回当たりの漁獲尾数(CPUE)の経年変化は図 2 のとおりです。

サバ類(マサバ、ゴマサバ)は、1 調査点で 64 尾漁獲されました。マサバが主体のようでした。CPUE は 8.0 尾/回で、前年の 2.0 尾/回を上回りましたが、近年の中では依然低い水準でした。魚体は体長 26～40cm 台でした。

マイワシは、2 調査点で 1～28 尾、合計 29 尾漁獲されました。CPUE は 3.6 尾/回で、前年の 2.5 尾/回を上回りましたが、近年の中では依然低い水準でした。魚体は体長 13～16cm 台でした。

カタクチイワシは、6 調査点で 46～8,369 尾、合計 11,604 尾漁獲されました。CPUE は 1,450.5 尾/回で、前年の 3,987.0 尾/回を下回り、近年の中では中程度の水準でした。魚体は体長 12～13cm 台が主体でした。

サンマは、6 調査点で 1～15 尾、合計 27 尾漁獲されました。CPUE は 3.4 尾/回で、前年の 29.0 尾/回を下回り、近年の中では低い水準でした。

スルメイカは、6 調査点で 5～24 尾、合計 69 尾漁獲されました。CPUE は 8.6 尾/回で、前年の 7.2 尾/回を上回りましたが、近年の中では依然低い水準でした。

アカイカは、漁獲されませんでした。

来る 7 月 15～17 日に、中央水産研究所黒潮研究部(高知市)で長期漁海況予報会議が開催され、今回の調査結果を含めた各機関の資料を基に、漁況予報が発表される予定です。

(文責：釧路水試 資源管理部、直通電話：0154-23-6222、FAX：0154-23-6225)

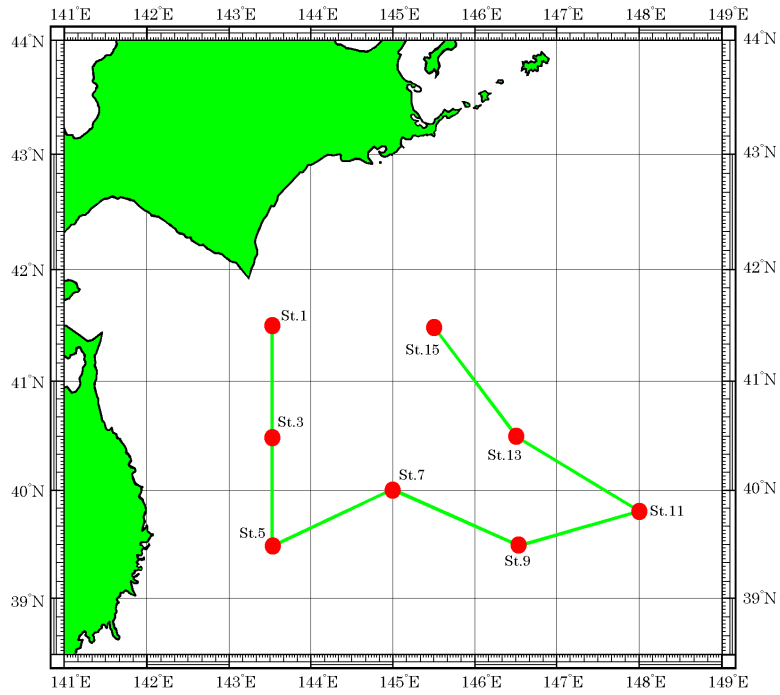


図1 漁獲試験調査点

表1 表面水温および魚種別採集尾数

ST.	1	3	5	7	9	11	13	15	合計
表面水温()	13.6	13.7	15.8	15.1	14.9	18.1	13.9	13.6	
100m水温()	4.1	3.3	1.3	5.7	1.7	1.3	6.4	1.8	
サバ類			64						64
マイワシ	28	1							29
カタクチイワシ	8,369	2,593		87	187	322		46	11,604
サンマ		15	1	3		1	1	6	27
スルメイカ	12			24	5	9	8	11	69
アカイカ									

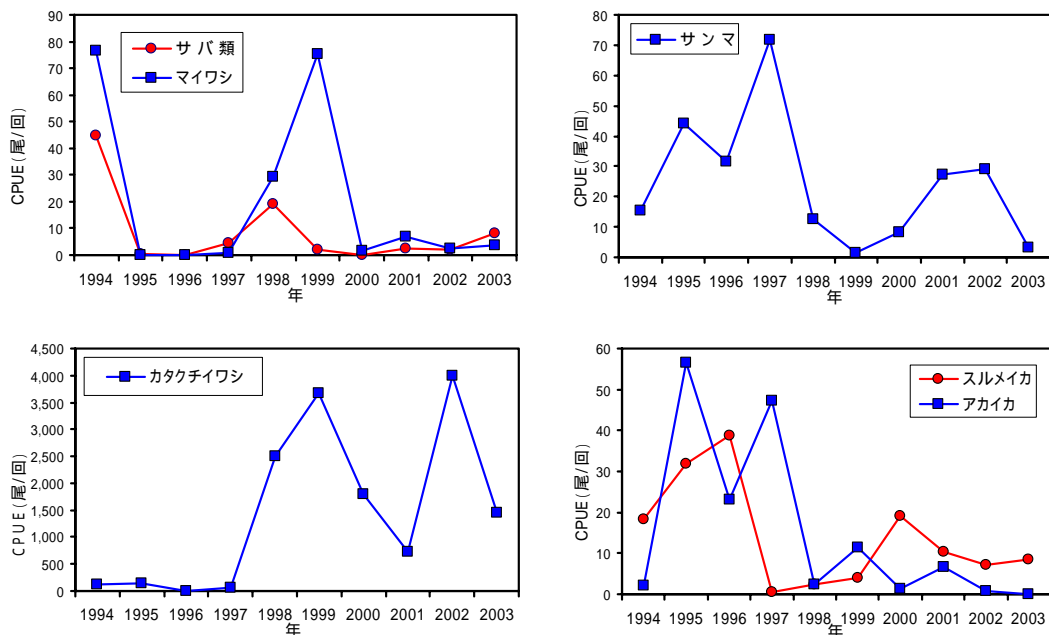


図2 流し網調査1回あたりの漁獲尾数(CPUE)の経年変化